

平成 28 年度いわき市アンモナイトセンター夏休み企画展

# いわき化石探検隊

いわきの大地を探る！～いわきを彩った太古の生き物たち

Fossil

Cenozoic

いわきを代表する化石がアンモナイトセンターに大集合！化石からわかる太古のいわきを探検しよう！

Iwaki  
Dinosaur

Anagaudryceras

Ammonite

Mesozoic

Ammonite

Brachiopoda

Cretaceous

Trilobite

Cephalopoda

Paleozoic

平日限定！  
体験コーナー実施

ミニ発掘『三葉虫を発掘しよう！』

天然の石の中から三葉虫化石（外国産）を掘り出そう！

【期 日】企画展会期中で体験発掘を実施しない平日

【教材費】ひとり1回 500円

平成 28 年 7 月 20 日(水) ~ 8 月 31 日(水)

【会場】いわき市アンモナイトセンター

【開館時間】9時～17時（入館は16時30分まで）、【休館日】毎週月曜日・7月19日(火) ※7月18日(海の日)は開館、

【入館料】一般 250(200)円/高校・高専・大学生 190(160)円/小・中学生 100(80)円（カッコ内は20名以上の団体料金） ※1 通常の入館料で企画展も観覧できます ※2 いわき市内の小・中学生/高校・高専生は土日無料

# 太古のいわきにはどんな世界が 広がっていたんだろう？

私たち人類が地球上に現れる以前のいわきには、どのような景色が広がっていたのでしょうか？現在を生きる私たちがその様子を直接見ることはできません。しかし、地層からどのような化石が見つかるか調べること、私たちも太古のいわきの様子を少しだけ知ることができます。

いわきは、日本有数の化石の宝庫です。さらにこの地は、古生代（およそ2億6,000万年前）から現在に至るまで、さまざまな時代の化石が見つかる、日本でもきわめて重要な産地といえます。

本展は、古生代末期（およそ2億6,000万年前）、中生代白亜紀（およそ8,900万年前）、新生代古第三紀（およそ4,000万～3,500万年前）、新生代新第三紀（およそ1,600万年前）の4つの時期にスポットを当て、見つかる化石の組み合わせからそれぞれの時代におけるいわきの環境にせまります。



白亜紀（およそ8,900万年前）の異常巻きアンモナイト、ユーボストリコセラス（いわき市大久町に分布する双葉層群より産出）

## 会期中の催し物

<b>平日限定</b>	<p>体験コーナー ミニ発掘「三葉虫を発掘しよう！」 本物の三葉虫化石（外国産）を手に入れるチャンス！ 【日時】企画展会期中で体験発掘を実施しない平日、午前：10:00～12:00、午後：13:00～15:00 【料金】ひとり1回500円（取り出した化石はお土産としてお持ち帰りいただけます）</p>
<b>体験発掘</b>	<p>アンモナイトセンター敷地内の体験発掘場で、約8,900万年前の化石を自ら発掘する体験ができます。 【日時】毎週土曜日・日曜日、8月11・12・15日、午前の部：10:00～11:30、午後の部：13:30～15:00 【料金】一般710円、大学・高専・高校生550円、中学・小学生350円 ※詳細は当館H.P.をご覧ください。</p>
<b>自然探訪</b>	<p>第2回親子自然探訪教室「昆虫採集に出かけよう」 フィールドに飛び出して自然を体験しよう！ 【日時】7月18日（月）海の日、10:00～13:00頃 【料金】無料、事前予約制（定員に達し次第、受付終了） ※詳細は当館ホームページに公開されますのでご覧ください。</p>



白亜紀（およそ8,900万年前）のクビナガリュウ、プリオサウルス類の歯（いわき市アンモナイトセンターより産出）

## 交通のご案内 / お問い合わせ



**【交通アクセス】**

- 常磐自動車道いわき四倉I.C. から約15分、広野I.C. から約20分
- JR常磐線久ノ浜駅からタクシーで約15分

**【お問合せ】**  
 いわき市アンモナイトセンター  
 〒979-0338 福島県いわき市大久町大久字鶴房147-2  
 TEL: 0246-82-4561  
 FAX: 0246-82-4468  
 URL: <http://www.ammonite-center.jp>